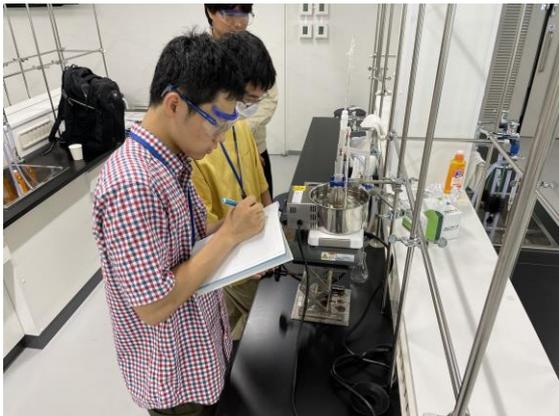


令和5年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

| | | |
|-----|---|---|
| 名 称 | SSRA高大連携講座 | |
| 期 日 | 令和5年8月7日（月）・8日（火） | |
| 会 場 | 長岡技術科学大学 | |
| 対 象 | 理数科1年生 | |
| 目 的 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学での講義と観察・実験等の実習体験により、先端科学・技術の知見を得ると共に、科学や技術に対する興味・関心を高める。 ・大学の研究室見学や大学教員・大学院生との交流により、職業理解の一助とする。 | |
| 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ・17の講座に分かれ、各専門分野についての講義と観察・実験を行う。講義終了後レポートにまとめ、理解を深める。 | |
| |  |  |
| | 「長岡地域の市街地変容を学んでみよう」 | 「有機合成化学実験：有機化学的な一ヶ月一万円生活」 |
| 感 想 | <ul style="list-style-type: none"> ・以前吹きガラスを作成した経験があったが、今回のガラスづくりはまた違う作り方で、伝統工芸品と工業製品のガラスの作り方は大きな違いがあることが分かった。 ・計量では、理科の実験とは異なり、空気の流れて左右されてしまうような高機能のはかりを使用し、研究には正確さが求められることがわかった。 ・今回の講座を受けて、もちろんわからないこともたくさんあったが、わからないことを質問し、自分なりに理解できるまで話した事で、研究の世界の導入部分を体験することができたと思う。 | |